

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園・学校番号	2018411
施設名（園名等）	りんどう幼稚園

1. 活動のテーマ

＜テーマ＞

砂・水

＜テーマの設定理由＞

泥、砂遊びが好きな子が多く、水道や遊具を増やすことで発展の可能性があったため。

2. 活動スケジュール

2025 年 6 月 2 0 日園内研修

・砂や土を使った遊びについて話し合う。

8 月 1 3 日

・砂場工事開始～。

1 1 月 7 日

・砂遊びデッキ完成

1 1 月 1 2 日

・木製遊具を追加で作製することを話し合う。

1 1 月 1 7 日～1 1 月 2 1 日ワークショップ

・追加遊具作製

1 2 月 4 日

・砂場完成

3. 探究活動の実践

＜活動の内容＞

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

コンクリートがむき出しになっていた所に人工芝を貼り、砂場とデッキ、水道を設置した。

人工芝、2×4材、1×4材、インパクトドライバー、砂、ペンキ、竹、どんぐり、砂場遊具

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等）

今までは固い土で遊んでいたので、砂場をつくったことにより、乳児でも砂をすくいやすく、おままごとで発展して遊ぶ姿がよく見られた。「お茶」「アイス」等、様々なものに見立てて大人に作ってくれる姿を見られた。



4. 振り返り＜振り返りによって得た先生の気づき＞

- ・今までは、幼児の園庭で乳児も遊んでいて幼児とぶつかり、怪我にならないか遊具での怪我等、心配事が多かったが、乳児専用の園庭ができたことにより、安心して遊べるようになった。
- ・対大人だけでなく、乳児同士でも砂を介して、友達とおままごとをして、見立て遊びをする様子が見られた。
- ・砂に水が加わる様子が面白いようで、何度も水を汲みにいき、砂に水が浸透していく様子を繰り返して見ている。大人にとっては、当たり前のことでも子どもたちにとっては、不思議と感じる姿が面白かった。遊びを提案しすぎるのではなく、そっと見守ることの大切さを学んだ。